

ミラクマウント

ポリマーセメント系吹付タイル

特 長

用 途

荷 姿

危険情報と安全管理

標準施工仕様

ミラクマウントは、主材にセメントと特殊合成樹脂を結合材として用いた吹付材です。硬く緻密な構造を示す不燃性塗膜は、長期に亘って建物を保護します。仕上げには吹放し仕上げと凸部処理仕上げがあります。

1. 下地への密着性、耐久性に優れています。
2. 強固で堅牢な塗膜は耐水性、耐アルカリ性、耐薬品性に優れた性能を発揮します。

- ① 住宅・マンションなどの内外装
- ② 店舗・事務所・工場・倉庫などの内外装
- ③ 学校など公共施設の内外装

ミラクマウント主 材 20kg 袋 (11~15㎡/袋)
ミラクマウント下塗材 15kg 石油缶 (115~150㎡/缶)
 (水性ミラクシーラーエコ(クリヤー・ホワイト))
ミラクマウント上塗材 16kg 石油缶 (45~64㎡/缶)
 (プリーズコート) 4kg 缶 (11~16㎡/缶)

製品の取り扱い、それぞれの安全データシート(SDS)に従ってください。
 特に、★印のついている製品は溶剤形のため、「危険情報と安全対策」をよくお読みください。

[新規下地仕様]

(23℃)

工 程	材 料	調 合 (重量比)	所要量 (kg/㎡)	塗回数	間 隔 時 間 (hr)			備 考
					工程内	工程間	最終養生	
下 地 調 整	●下地はよく乾燥させ、含水率10%以下・pH10以下としてください。 ●付着物は完全に除去し、傷・不陸・目違いなどは補修調整してください。							—
1	※1.2 下 塗 り ミラクマウント下塗材 (水性ミラクシーラーエコ (クリヤー・ホワイト))	既調合	0.10~ 0.13	1	—	2以上	—	ローラー、刷毛 エアレスブレードガン 吐出量600~1000ml/分 パターン幅25~30cm
2	※3.4 主 材 塗 り ミラクマウント主 材 清 水	100 30~40	1.3~ 1.7 —	1~2	2以上	吹放し 24以上 凸部処理 0.5以内	—	タイルガン 口径6.5~10mm 圧力392~588kPa (4~6kgf/cm ²)
(3)	※5 凸部処理 プラスチックローラーに塗料用シンナーAを付けて 凸部を押さえる。	—						
4	※6.7 上 塗 り ミラクマウント上塗材 (プリーズコート) 清 水	100 0~15	0.25~ 0.35 —	2	3以上	—	24以上	ローラー、刷毛 エアレスブレードガン 吐出量800~1000ml/分 パターン幅25~30cm

- ※1. 下地の種類によっては、下塗材の選定が必要になります。特に押出成形セメント板、GRC板、PC部材などには、下塗材として★エスケーハイブリッドシーラーEPO (15kgセット)、または★マイルドシーラーEPO (14kgセット)、ミラクシーラーEPO (15kgセット) をご使用ください。なお、軽量PC部材への施工は避けてください。
- ※2. 水性ミラクシーラーエコは、他の水性塗料が混ざるとゲル化することがあります。他の材料との混合や、刷毛、ローラー、エアレスなどの塗装器具の共用は避けると共に、同じ洗剤水での塗装器具の洗浄は行わないでください。
- ※3. 小粒仕上げの場合、所要量は0.6~0.8kg/㎡(SKKスーパーガン(万能ガン)またはリシンガン、口径4~6mm)となります。
- ※4. ミラクマウント主材は清水との混合後、可使用時間(1.5時間 20℃)以内に使い切ってください。
- ※5. 灯油など他の材料の使用は絶対に避けてください。
- ※6. 清水での希釈率は、スプレー塗料時で「10~15」、刷毛・ローラー塗料時で「0~10」となります。
- ※7. 上塗材の希釈率は、試験塗りなどにより決定し、それ以降は同一の希釈率にて使用してください。なお、色目及び施工時の気温により変化することがありますのでご了承ください。
- ※8. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。
- 注) 1. 下塗材・上塗材の組み合わせについては、P12の「JIS A 6909 複層仕上塗材組み合わせ一覧表」をご参照ください。
 2. 「所要量」は塗装条件などにより異なりますが、被塗面に付着させる塗料の「標準塗付量」は、水性ミラクシーラーエコ(クリヤー・ホワイト)で「0.08~0.10kg/㎡」、ミラクマウント主材で「1.1~1.3kg/㎡」、プリーズコートで「0.22~0.28 kg/㎡」となります。各材料の使用数量などを算出する際には「所要量」を基準としてください。
 3. 防火認定仕様、または公共建築工事標準仕様【新築・改修】につきましては、最寄りの各営業所へお問い合わせください。なお、防火認定仕様は塗付量が基準となります。「塗付量」は、「実際に塗着している塗装材料の重量」のことであり、「所要量」とは意味合いが異なりますのでご注意ください。

性能試験成績表

JIS A 6909 建築用仕上塗材 複層塗材CEによる物性試験(上塗材:プリーズコート(艶有り))

試験項目	結 果	品 質
低 温 安 定 性	合 格	塊がなく組成物の分離・凝集がない。
軟 度 変 化 B 法 %	2	-15~15
初 期 乾 燥 による ひび割れ抵抗性	合 格	ひび割れがない。
付 着 強 さ 標準状態 N/mm ²	0.9	0.5 以上
浸 水 後	0.8	0.5 以上
温 冷 繰 返 し	合 格	試験体の表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。
透 水 性 B 法 ml	0.1	0.5 以下
耐 衝 撃 性	合 格	ひび割れ、剥がれ及び著しい変形がない。
耐 候 性 A 法	合 格	ひび割れ及び剥がれがなく、変色の程度はグレースケール3号以上とする。